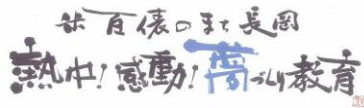


令和5年11月29日

報道機関各位



長岡市立豊田小学校長

いのちをいただきますプロジェクト 豊田小がめか釜で炊いたお米と手作塩で収穫祭を開催

豊田小学校は、5年生が総合的な学習の時間に稲作に取り組んでいます。地域の人に指導いただきながら育苗や代掻き、田植え、草取り、稲刈りなど全ての行程を手作業で行い、無事90kgのお米を収穫しました。

お米の使い道について考え調べ学習をする中で、給食のお米が1週間で25kgも食べ残されていることを知った子どもたちは、「より多くの人にお米を食べてもらうにはどうしたらよいか」を話し合い、全校児童に伝える方法を考えています。

このたび、全校児童へお米の美味しさや稲作の大変さ、魅力を伝えるための事前活動として収穫祭を開催し、昔ながらのめか釜でお米を炊き、おにぎりにして試食します。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、ぜひ取材くださるようお願いいたします。

豊田小 自分たちで育てたお米をめか釜で炊こう！

- 1 日 時 12月6日(水) 午前8時15分～11時
- 2 場 所 長岡市立豊田小学校 児童玄関前、体育館(長岡市豊田町4-1)
- 3 講 師 めか釜指導:樋口鉄工所 樋口 和人さん
- 4 内 容 釜でお米炊き、炊き立てのご飯でおにぎりを作ります。
(めか釜の火入れは9時頃を予定)
- 5 参 加 者 5年生児童全員 97人、保護者 97人、職員 3人、
稲作指導者の長部農場 長部茂幸さん
- 6 そ の 他 おにぎりに使用する塩は、寺泊で海水を汲み、寺泊商工会議所の方に教えていただきながら自分たちで作ったものです。

(問い合わせ:長岡市立豊田小学校 5年生担任 白井 Tel:0258-34-2200)